



■活動日：2024年2月10日（土） 10:00~15:00

■参加者：チーム神於山 正会員 11名

■活動内容

- ・今回の活動は、竹林整備と竹細工の材料切り出し、果樹の苦土石灰播き、巣箱確認等を行いました。
- ・竹林は、竹が過密で折れたり傾いたりしているものが沢山あります。まずは折れている竹からですが・・・何時までかかるやら・・・。竹が過密過ぎて切っても倒すのに一苦労でした。
- ・果樹育成計画に基づく苦土石灰播きを行いました。
- ・ムササビの一家は、なぜか近くの少し大きめの巣箱に引っ越しをして未だ住んでいます。
- ・フクロウが、基地横の巣箱を見に来ているのに、何時もの巣箱を見に来ている様子が無いのが気になります。
- ・参加頂いた11名の皆さん。本当にお疲れ様でした。

■次回の活動

- ・次回（2月24日）は、竹林間伐、巣箱・トレイルカメラ確認等を予定しています。

竹林整備と竹細工の材料切り出し



左) 切った竹が周囲の竹に支えられ倒れません。腰高辺りで切り足してようやく倒しました。  
右) どの方向に写真を撮っても竹が密集しています。



青竹は竹細工（巣箱・灯籠）用なので基地まで運び上げました。  
折れたり割れたりしている竹は、所々に場所を決め積み上げました。





## フクロウの巣箱にテン・ムササビの巣箱にもテン



○ 🌡️ -3°C 27°F 2024/02/04 04:53

TR05) フクロウが営巣するのなら、此の巣箱が良いはずなのに、見に来ている様子が見られません。フクロウの巣箱の上にテンが来ています。



○ 🌡️ 0°C 32°F 2024/02/10 05:33

TR04) 基地横の巣箱に何度もフクロウの姿が記録されています。今年は、もしかしたら此の巣箱に営巣するかもしれません。



● 🌡️ 0°C 32°F 2024/01/28 06:31:39 0

TR03) ムササビの巣箱の下の木の向こう側からテンが顔を出しています。動画を見るとこの後、木を登り右側の巣箱に入ります。



TR00 の下側の巣箱カメラ) 巣の中で眠っているのか、まったく動きがない動画が撮影できました。巣材もたくさん持ち込んでいるのが確認できますが子供が尾の下にいるのか、いないのかは確認できていません。

## 活動頂いた 11 名のメンバーの皆さん



何かと忙しいなか参加頂きありがとうございました。  
(久しぶりに北浦さんが参加してくれました。)  
活動お疲れさまでした。

